≪液体窒素療法について≫

◇液体窒素とは

・空気中にある窒素を液体（－１９６度）にしたものを利用した治療です

①冷凍刺激による免疫調整②冷凍凝固の２種類の作用があり、優しくさっと刺激

した場合は①の働き、長く強くあてるほど②の要素が強くなります

◇適応疾患

・ウイルス性の病気であるイボ

・脂漏性角化症（しろうせいかくかしょう）を含む良性腫瘍全般

・一部の悪性腫瘍

・円形脱毛症

・老人性色素斑（ろうじんせいしきそはん、いわゆるシミの一種）

◇注意点

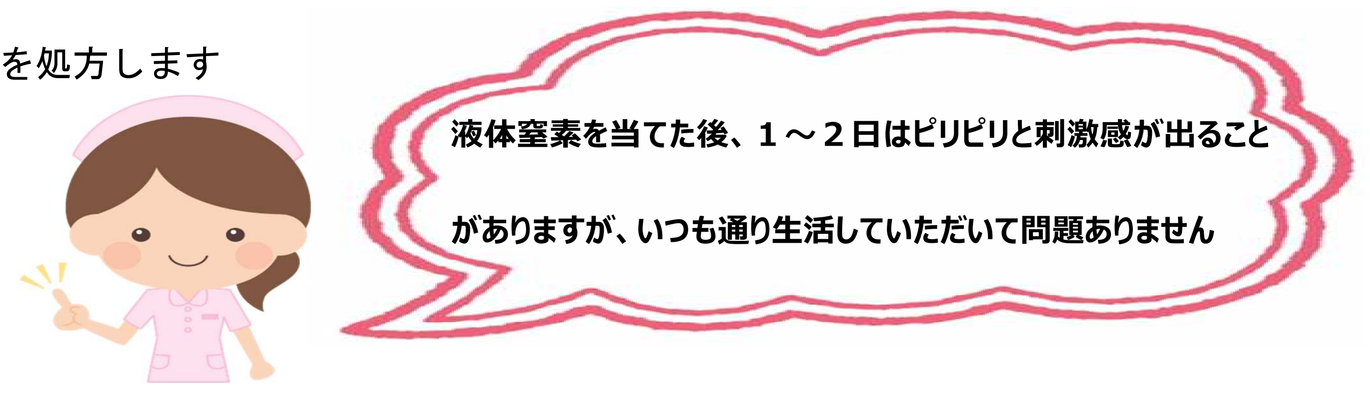
・強く当てるとヤケドとなり水疱ができたり、一時黒くなることがあります

（そのおかげでイボが治ることもありますので治療ミスというわけではありません）

・<u>一時的に周囲が炎症後色素沈着となることもあります</u>

気になる方は治療を中断するか、シミの薬であるハイドロキノン（保険適応外）を

併用することをお勧めします。

・じゅくじゅくしたり、ぴりぴり痛い場合などは抗生物質外用薬のゲンタシン

を処方します